



東京スタンダード株式会社

# T-webサービスのご案内

---

# T-webサービスとは

T-webサービスは、「ISOルール」と「組織のルール」とのギャップ診断を  
基にした文書サンプルの提供、ITトレーナーによるマネジメントの解説を通して、  
組織の仕組みづくりをトータルサポートするサービスです。

こんなお悩みごと T-webサービスで解決できます！



Before



After

1

会社の仕組みづくりのために  
時間や人手を割けない

通常業務と並行して  
行うには負担が  
多すぎる…



ギャップ診断からお客様ごとにカスタム  
した文書サンプルの提供で  
作業の負担が軽減！

ギャップ診断で自社  
に合った取り組みを  
行いやすい！



2

ノウハウがなく、何から始めれば  
いいかわからない

社内に詳しい人材が  
いないから取り組み  
づらい…



専任のスタッフからの解説と、  
ISO規格を基にしたテキストで  
ノウハウがなくても取り組みやすい

詳しい担当者がサポ  
ートしてくれるから心配  
ない！



3

コンサル業者に頼むと  
費用が高く、効果が不安

想定より費用が  
掛かった＆わからない  
ことが多い



外部で仕組みを作らず自社で  
文書サンプルを調整するから、**実態に  
合った仕組みづくりを低価格で実現！**

疑問点を解消しながら  
低価格でできた！



# T-webサービスの特長

## 1. ギャップ診断の現状の見える化で、取り組む内容がわかりやすい&負担減！

専任のサポートスタッフが、業務調査の一環として「ISOルール」と「組織のルール」とのギャップ診断を実施します。

基準と比較して、まだ整備できていない仕組みやルールがギャップとして可視化され、ギャップを解消するために具体的に何に取り組むべきか、フィードバックを提供します。

業務見直しを主導できる人材がいなくても、やる事が明確になり取り組みやすくなります。

〈ギャップ診断のイメージ〉

No.	項目	質問	お客様の回答	評価	診断結果	サンプル
1	組織の外部・内部の課題を決定している	組織の目的は何ですか？（ミッション・ビジョン・バリュー、経営理念、経営戦略、等）	顧客に最高品質の製品やサービスを提供し、地域社会との持続的な関係を築くこと	○	OK	
		組織の目的や情報セキュリティに関連する、組織の外部・内部の課題を決定していますか？	YES	○		
		組織の目的や情報セキュリティに関連する、組織の外部・内部の課題にはどのようなものがありますか？	外部の課題：市場の競争激化、法規制の変化 内部の課題：プロセスの非効率性、従業員のスキル不足	○		
2	外部・内部の課題について、気候変動が関連するかどうか決定している	決定した外部・内部の課題について、気候変動が関連するかどうかを決定していますか？	NO	×	決定した外部・内部の課題について、気候変動が関連するかどうか判別しましょう	■フォーム4-1「外部・内部の課題」
3	組織の外部・内部の課題を定期的に見直している	組織の外部・内部の課題は、定期的に見直していますか？	NO	×	外部・内部の課題の定期的に見直しタイミングを決定しましょう	■ルール4-1「外部・内部の課題の決定」
	組織の外部・内部の課題は、どのようなタイミングで見直していますか？	—	×			
4	情報セキュリティに関連する利害関係者を決定している	情報セキュリティに関連する、または関心を持つ利害関係者を決定していますか？	YES	○	OK	
		情報セキュリティに関連する、または関心を持つ利害関係者にはどのような組織・人がいますか？	顧客、株主、従業員、取引先、規制当局	○		

## 2. ルール・フォームのサンプル提供で、文書作成の工数を大幅削減！

ギャップ診断の結果にあわせた、ルールや運用フォームの文書サンプルが提供されます。

そのまま導入することで、洗い出されたギャップを解消することができます。

文書サンプルを利用することで、少ない時間・人で取り組むことが可能です。

文書番号	情報セキュリティマニュアル	版数	制定/改訂日
【更新番号】		【改訂】	【制定、改訂日】

**内部監査**

当社は、以下の手順に基づいて、内部監査を実施する。

**I. 監査基準**

次のものを監査基準として、内部監査を実施する。

- ISO/IEC 27001:2022
- 識別された法令・規則及び契約上の要求事項
- 当社が制定した情報セキュリティマニュアル、規程及び手順書

**II. 内部監査員の選定**

(1) 内部監査員は、次の条件を全て満たした者とする。

- 社外又は社内の内部監査研修を受講した者
- 【責任者（例：CISO）】が任命した者

(2) 【責任者（例：CISO）】は、内部監査毎に、内部監査員の有資格者の中内部監査を実施させる。

### 是正・予防処置報告書

始業	◎ 是正処置	□ 予防処置	□ 改善	処置担当部門	処置期
情報源	◎ 内部監査	□ 外部監査	□ 調査	□ その他	
<b>不適合/改善の機会</b>					
文書番号の記入漏れによる文書誤脱版の不備。					
原因					

### 教育・訓練計画表

No.	対象者	教育内容・目的	教育方法	教育形式	教育・訓練完了の 実績	実施日程														
						計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
			●オンライン研修の受講 ① ISO/IEC 27001:2022 ② ISO/IEC 27001:2022 情報セキュリティマネジメントシステム ③ ISO/IEC 27001:2022 情報セキュリティマネジメントシステム ④ ISO/IEC 27001:2022 情報セキュリティマネジメントシステム ⑤ ISO/IEC 27001:2022 情報セキュリティマネジメントシステム ⑥ ISO/IEC 27001:2022 情報セキュリティマネジメントシステム ⑦ ISO/IEC 27001:2022 情報セキュリティマネジメントシステム ⑧ ISO/IEC 27001:2022 情報セキュリティマネジメントシステム ⑨ ISO/IEC 27001:2022 情報セキュリティマネジメントシステム ⑩ ISO/IEC 27001:2022 情報セキュリティマネジメントシステム		◎ 受講済															

### 3. 専任スタッフのサポートやテキストがあるので、誰でもわかりやすい

#### ■専任スタッフ「ITトレーナー」によるサポート

T-webサービスをご利用いただくお客様に専任のサポートスタッフ「ITトレーナー」がITツール「T-web」の使用方法はもちろん、マネジメントやISOに関する解説を行います。

T-webサービスには全6回のWebミーティングを設けておりますので、疑問点の解消や作業時間にお使いください。

#### ■テキストの提供

その他、マネジメントに関して網羅したテキストをご用意しておりますので、文書サンプルの調整を行う際や運用後に仕組みを改善する際にも、ご活用いただけます。



#### ■ITトレーナーとは？

お客様専任のサポートスタッフとして、Webミーティング上でお客様のマネジメントのIT化をお手伝いいたします。

ギャップ診断からお客様が  
取り組む内容をフィードバック



ISOマネジメントシステム規格の基準と比較してお客様に必要な仕組みやルールを洗い出し、**取り組む内容をフィードバック**します。

文書サンプルの解説や進捗管理



ギャップ診断の結果に合わせて提供する**文書サンプルの解説**や、導入した社内ルールの**運用や改善の進捗管理**を実施します。

マネジメントシステム研修の  
実施



ISOの要求するマネジメントシステムや**自社に合ったマネジメントシステム作り**についてITトレーナーと一緒に学んでいきます。

※当社はコンサルティング業務は行いません。

## 4. ITツール「T-web」で社内情報のデジタル化・運用管理の一元化を実現

新たに導入したルールや運用フォーム、実際の記録や改訂文書の管理・保管ができます。

### ■ ITツール「T-web」とは？

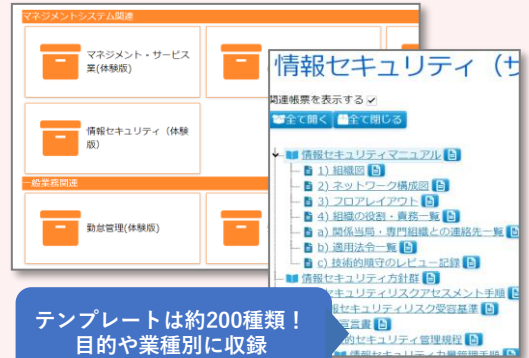
社内の文書・帳票・記録がクラウド上で管理できる文書管理システムです。

#### ■ 主な機能

- ✓ 文書テンプレート
- ✓ 承認フロー
- ✓ 版数管理
- ✓ 権限管理
- ✓ 進捗管理
- ✓ キーワード辞書
- ✓ アラート

ファイルごとに読取権限・登録権限・削除権限の設定が可能

アイテム権限編集			
アイテム名	情報セキュリティリスクアセスメント手順 個別の権限が設定されています。		
作業グループ名	読取権限	登録権限	削除権限
AllUsers	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
品質管理部	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
営業部	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
情報システム部	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
業務部	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
管理責任者	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
総務部	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



### 「TSレビュー」(カスタマイズ監査)でさらにレベルアップ！

東京スタンダード独自の監査サービス「TSレビュー」も追加で併用しませんか？

#### ✓ ISO認証取得のためにT-webサービスをご利用の方

- ・ ISO認証審査前に、**マネジメントシステムの有効性の確認**としてTSレビューを行うことで、より改善された仕組みを実現！

#### ✓ 社内の仕組みの再構築や見直しのためにT-webサービスをご利用の方

- ・ TSレビューを行うことで、外部からの意見を取り入れる機会となり、**見落としていた課題やリスクを発見！**
- ・ 今まで社内の監査員で行っていた内部監査をTSレビューで代行することで、**社内の人件費や負担を削減！**

※弊社でISO認証審査とTSレビューの両方をご利用の場合、公平性の観点から、別の審査員が審査を行います。  
※TSレビューを内部監査の代行としてご利用の場合、公平性の観点から弊社でのISO認証審査はできかねます。

詳しくは、弊社までお問い合わせください。



# モデルフロー 《1年目》

	実施内容	Webミーティング回数/サポート内容 ※Webミーティングは全6回(各3時間)です。	お客様の活動
2週間	業務調査を実施	第1回 ・キックオフMTG ・業務調査1回目	現状の社内ルールなどの情報を提供
2ヶ月目		第2回 ・業務調査2回目	
	文書サンプルを提供	第3回 ・テンプレート納品 ・マネジメントシステム解説 ・テンプレート解説	文書サンプル・T-webの採用・導入
4ヶ月目	ルールフォームの改善・運用	第4回 ・仮運用の結果検証 ・テンプレートの調整 ・内部監査/MRの説明	ルール・フォームを運用・改善
		第5回 ・運用の結果検証 ・内部監査とMRの結果検証	
6ヶ月目		第6回 ・ISO認証審査の説明	

## ※セミナールームのご利用

スケジュールに遅れが出た場合は弊社のセミナールームでフォローアップも実施しております。

※ご利用の際はご予約が必要になりますので、弊社までお問い合わせください。  
また、弊社までの交通費等はお客様の負担となりますのでご了承ください。

⋮

## ISO認証審査の受審

上記のモデルフローを通して、マネジメントシステム運用・改善を実施いただいたお客様は、ISO認証審査の受審に進んでいただくことも可能です

※ISO認証審査を受審する場合は別途サービスをお申込みいただく必要があります。

※お客様によって進行度が異なる場合がございます。

## よくあるご質問

### ■モデルフロー通りに進められる自信がありません

あくまでモデルケースになるので、必ず同じペースで進める日必要はありません。お客様のご状況や業務に合わせて進めて下さい。

### ■T-webサービスを利用すれば、ISO認証の取得ができますか？

T-webサービスはISO認証の取得をお約束するものではありません。ギャップ診断の結果からご提供する文書サンプルには、ISO規格の要求事項を反映した文書になっておりますが、あくまでマネジメントシステムの構築・運用のために必要な内容ということを重点に置いております。また文書や規定があっても、適切に実施されていない場合、審査の結果、指摘が出る可能性があります。

### ■ISO認証取得のためにT-webサービスを利用したいのですが、どのくらいの期間で認証登録ができますか？

ISO認証取得にあたって、審査のお申込みから審査の実施、審査後の是正処置などを含めて、最短で6ヶ月ほどかかります。そのため、6ページのモデルフローに従って、6ヶ月前後でマネジメントシステムの構築・運用を完了し、同タイミングで別途の審査のお申込みをいただくと、**T-webサービスの利用開始から1年以内での認証取得が可能です。**

そのほかご不明点等ございましたらお気軽にお問い合わせください。専用フォーム・お電話・メールにて、資料請求やお見積り請求、コースへのお申し込みなど承っております。

TEL：03-5643-8773（営業部）

E-mail：otoiawase@tokyostandard.co.jp.jp

HP：https://www.tokyostandard.co.jp/

東京スタンダード株式会社  
〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町2-7  
HF日本橋大伝馬町ビルディング3F  
TEL:03-5643-8780 (代表)  
03-5643-8773 (営業部)  
FAX:03-5643-8779  
HP : <https://www.tokyostandard.co.jp/>  
E-mail : [otoiawase@tokyostandard.co.jp](mailto:otoiawase@tokyostandard.co.jp)

### 東京スタンダードのサービスにつきまして

弊社のサービスはプロセスやシステムの改善のための以下のような一般的な情報を提供しております。

- 認証基準の意味及び意図の説明
- 改善の機会の特定
- 関係する理論、方法論、技術、又はツールの説明
- 機密情報でない、関連するベストプラクティスの情報共有
- 審査を受けるマネジメントシステムの範囲にない、その他のマネジメントシステムの側面

東京スタンダード株式会社